

事業報告書

指定試験機関名：公益社団法人調理技術技能センター

検 定 職 種：調理

事 業 年 度：平成 27 年度（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

事 項	実 施 状 況
1 試験問題の作成	<p>(1)中央試験委員会の開催 試験問題、実施要領及び採点基準の作成等について審議するため、7部門毎に開催</p> <p>(2)学科試験問題の作成 前期（すし、中国及び給食用特殊料理）、後期（日本、西洋及び麺料理）について、厚生労働省の承認を得て作成</p>
2 試験の実施	<p>(1)受験申請書の受付 前期 平成27年4月1日（水）から同年 5月8日（金）まで受付 受付件数 775件 （実技511件、学科212件、両試験免除52件） 後期 平成27年9月2日（水）から同年10月2日（金）まで受付 受付件数 573件 （実技396件、学科143件、両試験免除34件）</p> <p>(2)実技試験水準調整会議の開催 前期 平成27年6月3日（水）から同年6月24日（水）までの間に札幌市、仙台市、東京都、長岡市、静岡市、名古屋市、大阪市、兵庫県上郡町、広島市、福岡市及び鹿児島市の11か所において開催 後期 平成27年10月29日（木）から同年11月27日（金）までの間に仙台市、東京都、金沢市、静岡市、名古屋市、大阪市、高松市及び小郡市の8か所において開催</p>

事 項	実 施 状 況
3 合格者の決定及び 発表等	<p>(3) 学科試験の実施 前期については平成27年8月3日（月）に、後期は平成28年1月17日（日）に各試験会場において実施 前期受験者 204名（10会場） 後期受験者 136名（8会場） 計 340名</p> <p>(4) 実技試験の実施 前期については、平成27年8月1日（土）から同年8月21日（金）までの間に各試験会場において実施 後期については、平成28年1月16日（土）から同年2月12日（金）までの間に各試験会場において実施 前期受験者 495名（11会場） 後期受験者 380名（8会場） 計 875名</p> <p>(1) 合否の判定及び合格者の決定 調理技術技能評価試験事務（業務）規程に定める合否基準に基づいて判定し、厚生労働大臣に提出のうえ合格者を決定</p> <p>(2) 合格者の発表 前期については平成27年9月30日（水）に、後期は平成28年3月31日（木）に合格発表を行い合格者に通知 学科試験合格者数 137名 合格率 40.3% 実技試験合格者数 642名 合格率 73.4%</p> <p>(3) 認定・合格証書の交付 平成26年度後期合格者については平成27年5月20日（水）から、平成27年度前期合格者については同年11月20日（金）から、それぞれ厚生労働大臣の認定・合格証書を交付</p> <p>(4) 認定カード等の交付 認定カード121枚、認定楯57個、認定バッチ（襟章）193個を交付</p>

事 項	実 施 状 況
4 内部監査	平成27年6月23日(火)に(公社)調理技術技能センターにおいて、平成26年度の試験業務が適用法規及び規程に基づいて適正に行われているか自己点検を目的に内部監査を実施
5 技術考査の実施	技術考査実施校 281校 受験者数 14,035名 合格者数 13,400名 合格率 95.5%
6 調理師熟練者講習の実施	10会場 修了者数 262名
7 広報等	(1)広報用案内リーフレット「試験のあらまし」を1万2千部作成し、都道府県、指定都市、政令市、特別区の衛生主管部、都道府県の職業能力主管部及び全国の保健所等に送付して、業界等に対する指導、周知及び市の広報紙等への掲載などを依頼 (2)「試験のあらまし」を調理関係団体及び調理関係業界誌等に送付して、試験制度の主旨及び試験実施日程等のPRを依頼 (3)ホームページにおいて、専門調理師・調理技能士資格のPRを図るとともに、試験の概要、試験実施後3年分の試験問題及び試験実施の具体的内容等について、より詳細な情報を提供